



1 学期終業式 明日から 38 日間の夏休み

「みんなで育つ黒崎中学生 学習・活動」をスローガンに、この1学期過ごしてきました。学習に関しては、定期考査廃止と単元テストへの本格移行、到達度テストに補充学習と大きな変革がありました。日々の授業の中での学び合いの時間を増やすことで、みんなで育つを感じたのではないのでしょうか。また、活動面では、合同朝の会や弁論大会で学年を問わず発言する機会を設け、多様な価値観を認め合える雰囲気がありました。全学年での図書館利用や1.2年合同の神戸淡路研修もみんなで育った成果の一つです。昨日の各学年の反省には学年の様子が的確に発表されており、2学期に向けての課題も見えていました！



体育会入会ソング

燦(さん)

力を合わせてその先へ



◆ 別のルートから頂きを目指す

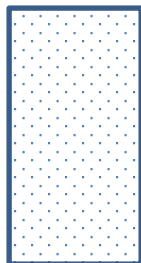
クラブ創設6年目にして全国1位となり、現在も活躍を続けている岡山市にある卓球クラブの指導者の話です。大学まで競技を続けていたこの方は、他の学生と同様に卒業を前に就職活動をしたそうです。ただ、自分の中に「何か違う」と会社に就職するのではなく、「卓球の指導者」としての人生を歩み始めます。クラブ創設6年目に全国1位のチームを作ったのは、有望な選手が集まったことと、大学出たてでガンガンに指導した必然かも知れません。その後も活躍を続けている秘訣は、今まで同様のガンガンの指導を続けていたのではなく、「別のルートから頂きを目指す」に方向転換したことだそうです。

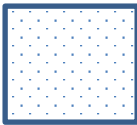
中学生のみなさんに問います。勉強でも運動でもある課題を1回クリアしたとしましょう。ほとんどの生徒が「自分はできた、習得した、知識になった、技能が身に付いた」となるでしょう。しかし「別の方法で」同じようにクリアできないだろうか、さらに別の方法はないだろうか。と考えてみてください。

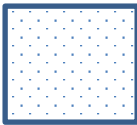
◆ 表彰

校内弁論大会 (8/3の市弁論大会へは  さん出場)

- 最優秀賞 「平和について考えま賞」
- 優秀賞 「毎日挑戦していきま賞」
- 優秀賞 「今日も狸(犬)と幸せで賞」
- 優秀賞 「みんな違ってみんないいで賞」
- 優秀賞 「友だち百人できたで賞」
- 優秀賞 「やっぱりこってりが好きなんで賞」
- 優秀賞 「テニスもダンスも弾けるで賞」



全国中学生選抜将棋選手権大会 岡山県予選 優勝  (全国大会へ)

全日本アマ将棋名人戦 岡山県予選 第3位  (この作品です⇒)

「社会を明るくする運動」ポスター作品展 銅賞



★ ケーランさん、ワカナさん、黒崎中学校を体験

アメリカからホームステイで来ているケーランさんが受け入れ先のワカナさんと

7/18に中学校生活を体験しました。あっという間に仲良しに。

